

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	257	社会福祉一般事務経費	会計	01	一般会計
			款	03	民生費
基本施策	3	高齢者などを地域や集落で支える環境をつくる	項	01	社会福祉費
			目	01	社会福祉総務費
担当部課名	青山支所 健康福祉課		細目	101	社会福祉一般事務経費
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	細々目	01
					社会福祉一般事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	福祉施策を必要とする市民	障がいのある人や高齢者などが、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来る。 住民参加による地域福祉活動が活性化するとともに活動が容易になる環境がつけられる。
本年度事業内容	青山支所健康福祉課の事務補助員賃金・同保険料並びに社会福祉一般事務経費	
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,782	1,571	1,571
	委託料			
	臨職賃金・共	1,182	1,402	1,402
	その他	600	169	169
合計(A+B)		5,382	5,171	5,171
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	5,382	5,171	5,171
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
事務補助員賃金	人	1	1	1			
事務経費	千円	600	169	169			
心配ごと相談実施(委託)	回	24	24	24			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
心配ごと相談件数	心配ごと相談来館件数	%	100	100	100
	心配ごと相談予約件数		目標 (100)		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地域福祉計画に基づく相談支援体制の確立など、行政がしなければならない直接業務が急増しているため、再度、本庁・支所の業務分担を見直し職員を確保するとともに市民・福祉事業者等と協働し事業展開を行う必要がある。
--

評価	必要性	4	総合評価
	有効性	4	
	達成度	2	
	効率性	3	
複雑化した社会状況の中、少子化・高齢化が益々進み、世帯人員の減少や共働き家庭の増加などにより地域や家庭扶助機能が弱体化しており、この事業の必要性は大きいものがあり、地域福祉計画に基づく新たな圏域設定がなされる等、今後支所の役割は大きいものと考えられる			B